

添付資料15 粗大ごみ処理施設の搬入・搬出条件（標準案）

搬入時の状況				粗大ごみ処理施設内処理						場外搬出					備考		
搬入区分		搬入容器	搬入車両	1 次処理（主に前選別）		2 次処理		3 次処理		搬出区分	搬出形態	搬出車	処理・処分方法	目的			
大区分	小区分			1 次処理時の区分	処理方法	2 次処理時の区分	処理方法	3 次処理時の区分	処理方法								
不燃ごみ		指定袋	バックカー 車、ダンプ トラック	小型金属類	手選別コンベヤで選別	—	—	—	—	小型金属類	コンテナ（荷台）に直積み	コンテナ車	委託処分	アルミの純度向上（ステンレス等の混入防止）	鉄アルミ以外（ステンレス製等）のフライパンや鍋、やかん等を手選別コンベアにて除外する。除外理由は、破碎後のアルミ類へのステンレスや真鍮などの混入比率を下げるため。		
				コンクリートがら・レンガ・自然石等	土間選別（手破袋）、手選別コンベヤで選別	—	—	—	—	不燃性残さ	コンテナ（荷台）に直積み	コンテナ車	最終処分	破碎困難	搬入不可。不燃ごみに混入していた場合は土間選別で除去。一定量を貯留して最終処分。		
				ボウリングの球	土間選別（手破袋）	—	—	—	—				最終処分	破碎困難	搬入不可。不燃ごみに混入していた場合は土間選別で除去。一定量を貯留して最終処分。		
				自動車・バイク用バッテリー	土間選別（手破袋）、手選別コンベヤで選別	—	—	—	—	バッテリー	ドラム缶＋パレット	平ボディトラック	委託処分	資源化	搬入不可。不燃ごみに混入していた場合は土間選別で除去。ドラム缶とパレットは引取業者にて用意。有害ごみのバッテリーと合わせて搬出。		
				小型家電	土間選別（手破袋）、手選別コンベヤで選別	銅線（被覆有り）	手作業で分解、回収	—	—	銅線（被覆有り）	フレコンバッグ＋パレット	平ボディトラック	売却	資源化	家電のコード・ケーブル。銅線が銅線でないかは判別しない。フレコンバッグとパレットは引取業者にて用意。		
						銅線（被覆無し）		—	—	銅線（被覆無し）	コンテナ（荷台）に直積み	平ボディトラック	売却	資源化	炊飯器などを分解して分離した被覆無しの銅線。		
						モーター		—	—	モーター	コンテナ（荷台）に直積み	平ボディトラック	委託処分	資源化	—		
						分解後の小型家電 携帯電話、電子たばこ		不燃ごみ	破碎・選別処理	—	—	—	—	—	—		
						二次電池		—	—	電池類	ドラム缶＋パレット	平ボディトラック	委託処分	資源化、火災・爆発事故防止	不燃ごみに混入していた場合。機器類に入ったままのものは施設側で取り除き適切に処理する。携帯電話、電子たばこ、モバイルバッテリーからはリチウムイオン電池は抜かないでそのまま委託処分。ドラム缶とパレットは引取業者にて用意。		
				乾電池、ボタン電池、二次電池、モバイルバッテリー	手選別コンベヤで選別	—	—	—	—								
				カセットボンベ・スプレー缶	手選別コンベヤで選別	カセットボンベ・スプレー缶	専用機械でガス抜き処理	不燃ごみ	破碎・選別処理	—	—	—	—	—	—	—	不燃ごみに混入していた場合。ライターと合わせて処理する機械の採用も可。危険ごみのカセットボンベ・スプレー缶と合わせて処理。
				ライター	手選別コンベヤで選別	ライター	専用機械でガス抜き処理	不燃ごみ	破碎・選別処理	—	—	—	—	—	—	—	不燃ごみに混入していた場合。金属性ライターは選別しない。危険ごみのライターと合わせて処理。
				水銀使用の製品（体温計、血圧計など）	土間選別（手破袋）、手選別コンベヤで選別	—	—	—	—	破碎ガラス・ロ金、水銀使用の製品（体温計・血圧計など）	ドラム缶＋パレット	平ボディトラック	委託処分	資源化	割れていない状態で不燃ごみに混入していた場合。水銀使用の製品（体温計、血圧計など）は小袋にいれ、破碎ガラス・ロ金のドラム缶の最上部に置いて搬出。ドラム缶とパレットは引取業者にて用意。		
				蛍光管	土間選別（手破袋）、手選別コンベヤで選別	蛍光管	専用機械で破碎処理	—	—	フィルター	専用の密閉容器			水銀の適正処理、資源化			
				鉄	破碎・機械選別	—	—	—	—	鉄	—	ダンプトラック	売却	資源化	圧縮梱包する場合は、パレット＋平ボディトラック。パレットは引取業者にて用意。		
				アルミ類	破碎・機械選別	—	—	—	—	アルミ類	—	ダンプトラック	売却	資源化			
				可燃性残さ	破碎・機械選別	焼却処理	減容化	—	—	—	—	—	—	—	—	隣接する焼却施設にコンベヤ搬送。	
				不燃性残さ	破碎・機械選別	—	—	—	—	不燃性残さ	—	ダンプトラック	埋立処分		山梨県市町村総合事務組合立一般廃棄物最終処分場（境川処分場）にて埋立処分。		
不燃性粗大ごみ		無し	ダンプトラック	大型金属類	土間選別	—	—	—	—	大型金属類	コンテナ（荷台）に直積み	コンテナ車	委託処分	破碎困難（大きすぎ）、破碎刃の損耗防止、資源化	破碎機に投入できない大型の金属類（シャッター、自転車、健康器具、机、フェンス、金庫等）。搬入不可。不燃性粗大ごみに混入していた場合は土間選別で除去。中身は抜き取らず、そのまま業者に搬出。		
				消火器	土間選別	消火器	—	—	—						被覆布などを取り除いた状態で搬入されたもの。		
				ベッド・ソファのスプリング	土間選別	—	—	—	—								
				スプリング入りマットレス、ソファ	土間選別	スプリング被覆布	手作業、重機、専用機械のいずれか	可燃性粗大ごみ	破碎処理	—	—	—	—	スプリング入りマットレスのマットレス部分や被覆布、ソファのクッションや脚などがそのままの状態で搬入されたもの。			
						スプリング入りマットレス、ソファ	—	—	—	スプリング入りマットレス、ソファ	委託先による	委託先による	委託処分	外部委託			
				ストーブ・ファンヒーター	土間選別	ストーブ・ファンヒーター	手作業で油の抜き取り	不燃性粗大ごみ	破碎・選別処理	—	—	—	—	—	—	—	
						油類		可燃ごみ	焼却処理	—	—	—	—	—	ウエスなどに浸して焼却処理。		
				鉄	破碎・機械選別	—	—	—	—	鉄	—	ダンプトラック	売却	資源化	不燃ごみ由来のものと区別無し。圧縮梱包する場合は、パレット＋平ボディトラック。パレットは引取業者にて用意。		
				アルミ類	破碎・機械選別	—	—	—	—	アルミ類	—	ダンプトラック	売却	資源化			
				可燃性残さ	破碎・機械選別	焼却処理	減容化	—	—	—	—	—	—	—	—	不燃ごみ由来のものと区別無し。隣接する焼却施設にコンベヤ搬送。	
				不燃性残さ	破碎・機械選別	—	—	—	—	不燃性残さ	—	ダンプトラック	埋立処分		不燃ごみ由来のものと区別無し。山梨県市町村総合事務組合立一般廃棄物最終処分場（境川処分場）にて埋立処分。		
有害ごみ	乾電池、ボタン電池、二次電池、モバイルバッテリー	指定袋、かご	平ボディトラック	—	—	—	—	—	電池類	ドラム缶＋パレット	平ボディトラック	委託処分	資源化	ドラム缶とパレットは引取業者にて用意。			
	蛍光管・水銀使用の製品(体温計・血圧計など)	指定袋、かご、箱	平ボディトラック	蛍光管	土間選別（手破袋）	蛍光管	専用機械で破碎処理	—	—	破碎ガラス・ロ金、水銀使用の製品(体温計・血圧計など)	ドラム缶＋パレット	平ボディトラック	委託処分	資源化 水銀の適正処理、資源化	水銀使用の製品（体温計、血圧計など）は小袋にいれ、破碎ガラス・ロ金のドラム缶の最上部に置いて搬出。ドラム缶とパレットは引取業者にて用意。		
危険ごみ	カセットボンベ、スプレー缶、ライター	指定袋、かご	平ボディトラック	カセットボンベ・スプレー缶	手選別コンベヤで選別	スプレー缶・カセットボンベ	専用機械でガス抜き処理	不燃ごみ	破碎・選別処理	—	—	—	—	—	—		
		指定袋、かご	平ボディトラック	ライター	手選別コンベヤで選別	ライター	専用機械でガス抜き処理	不燃ごみ	破碎・選別処理	—	—	—	—	—	—		

【留意事項】

- ※1 不燃性粗大ごみにて家電製品（掃除機など）が搬入されてきた場合は、不燃ごみの「小型家電」と同じ扱いにて処理する。
- ※2 不燃ごみの一次処理の「土間選別（手破袋）」は搬入時に気づいた場合に手破袋して選別することを示すものであり全量を手破袋するものではない。ただし、ボウリングの球や自然石など、手選別コンベヤに到達するまでの過程で故障を引き起こす可能性のあるものは注視して取り除く。
- ※3 有害ごみと危険ごみはすべて手破袋する。
- ※4 下線部分は、持ち込みが禁止されている品目や有害ごみ・危険ごみの品目であるが、不燃ごみに混入していた場合、機械の故障防止や安全性確保等の観点からやむを得ず選別するもの。
- ※5 二次電池には、ニッケル水素電池、ニッカド電池、リチウムイオン電池などを含む。